

■スペイン：政府は夏前に 300 万 kW の風力/太陽光設備の入札実施を計画

ラホイ首相は 2017 年 5 月 25 日、政府は夏前に 300 万 kW の風力と太陽光設備の競争入札を実施するための準備作業にすでに入り、産業・エネルギー省が入札実施のための政令案を作成したことを明らかにした。政府は、5 月 17 日にも再エネ電源 300 万 kW の競争入札を実施している。この入札では応募した全種類の再エネ電源の中から経済性だけを基準に落札者が選定された。夏前に予定される新たな入札でも経済性を基準に落札者が決定されるが、対象電源は風力と太陽光に限定される。風力と太陽光別の募集量は定められていない。新たな入札のための政令案では、バイオマスなど、風力・太陽光以外の設備で 5 月の落札に漏れた分はわずかであったと説明されている。2015 年 10 月の政府のエネルギー計画によると、一次エネルギー消費に占める再エネ比率 20%という 2020 年目標達成のためには 850 万 kW 以上の再エネ設備の追加導入が必要と指摘されているが、5 月の競争入札ではほぼそれに匹敵する量の応募があったという。